

決定額と確定額の差額を返却するものです。

**問** 物価高騰等について湖南市全体が受けた影響の総額は。

**答** 予算が各課に分かれており、集約ができていないため、全体額は把握できていません。

**問** リサイクルプラザの人材派遣委託にかかる債務負担行為の必要性について

**答** リサイクルプラザでは慢性的に人材不足で人材派遣委託を行っており、現契約が令和5年度で切れるため、来年度の契約手続きを令和5年度中に行うものです。

**問** 道路維持補修事業の増額について、物価高騰や原材料費の高騰の影響か。  
**答** 物価高騰の影響も

ありますが、現在10月時点において307件の要望があり、地域の皆さまの要望にお応えするための増額です。

**問** 三雲児童館保育サポート業務委託の実績に基づく増額について

**答** 滋賀県の最低賃金改正に伴い、1時間単位の増額と、土日の事業の分も含まれます。

**問** 子育て支援ヘルプ事業委託の増額理由は。

**答** 生後3歳までの乳幼児のいる世帯に対し、家事や通院、育児等の支援を行う事業で、利用世帯数が予定よりも増加したため増額しました。

**問** 産婦健診の減額理由は。  
**答** 当初、妊産婦の健診を450人で見込んでいましたが、当年度

末の実数を試算し、差額を減額しました。

**問** コミュニティバス運行対策費について、乗り合い率は。

**答** 乗り合い率は、ほぼゼロに近いです。

**反対討論**

人事院勧告に基づく特別職の職員の給与に関する法律の一部改正に準じた市議会議員などの特別職期末手当の改定について、民間ではまだ賃上げが十分に進んでいない状況の中で、市民の理解を得にくいと考えることから反対とします。

**賛成多数で可決**

議案第91号、95号及び議案第102号

**全員賛成で可決**

# 業務継続性確保のための非常用電源設置を!



湖南市公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

**災害時の非常用電源について**

**問** 災害対策本部の業務継続性確保のための非常用電源について

**答** 庁舎には、非常用電源は有しておらず、現在、庁舎周辺整備基本計画において災害対策本部機能を含めた庁舎の方向性を検討中で、庁舎が整備されるまでの間は、滋賀県、近隣自治体や関係団体と連携を図るとともに、発電機のリース、市内事業者等との災害時応援協定の締結により対応してまいります。

**問** 指定避難所となる各施設の非常用電源は。

**答** 約50施設の指定避難所において、発災後72時間稼働可能な非常用電源は無く、可搬型の発電機(2kw未満)が地区連絡所や庁舎に15台、各まちづくり協議会や各区で備えているところもあります。市として、電気自動車や太陽光発電の利

用、災害時応援協定などにより確保できる仕組みを進めているところです。

**問** 「こなんウルトラパワー(株)」との連携は。

**答** まちづくりセンターに太陽光発電一体型カーポートの設置を進めており、災害時に課題となるレジリエンス強化にも寄与します。

**問** 在宅避難で災害備蓄品に加えて小型発電機の備えを推奨しては。

**答** 防災出前講座にて啓発しており、引き続き広報・市HPで周知啓発していきます。

**問** 人工呼吸器などの外部電源購入のための助成について

**答** 平成31年4月から人工呼吸器用自家発電機または外部バッテリーを市独自の対象品目として給付しています。

**その他、がんと共生について質問しました。**